いわき民報

平市田町四八番地　電話一番
編輯兼發行人　巳克輝
印刷人　千輝
日刊　但月曜を除く
定價一ケ月廿円一部七十錢
發行所　いわき民報社

# 領收証類等は一圓に

## 印紙税の十三錢

### まだ違反が多い

印紙税法が舊冬から改正されたがまだ無關心のものが多い、改正案によると現在三十錢ですんでいた各種領收書を始め約束手形、爲替手形、銀行、信用組合農業會等の預金帳、產組、協同組合、工業會等々の出資證書は一円に値上げとなる、その他一般に關係深いもの等を拾つてみると次のとおりだが、これに違反すると罰せられるから注意を要する、中税務署ではなほ嚴重な取締りを行うことしている

▽判取帳二〇円▽家賃通帳二円▽委任狀三円▽不動產、鐵道軌道交通事業の權利移轉や消費貸借證請負證書又は運送に關するものは千円以下一円、一萬円以下二〇〇円、五十萬円以下一〇〇円▽百萬円以下三〇〇円千萬円以下二、〇〇〇円千萬円以上四、〇〇〇円

金額記載のないものは三円

## 町村會長の年賀交換會

郡町村長會では十六日正午から平市田町大貞に年賀交換會を開く

## 教組の要求

### 極力支持

市連合PTAが十一日役員會で中市連合PTA役員會は去る十一日午前十時から第三小學校に開催、舊來の連合父兄會の解体に伴う連合PTA調書に對する連合体機構の檢討、並に豚に對する敗記の要

## DDT撒布場

### いよ〳〵あすから開設

#### 頭髮一圓全身五圓貧困者無料

國民衞生の向上を期するとゝもに發しんチブスその他傳染病の豫防の徹底化をはかるため中保健所では平驛前交番にDDT撒布場を常設すべく準備中だつたが、いよ〳〵出來あがつたので明十五日から開設、市民や旅行者、通勤者その他希望者には誰にでも撒布してやるが、毎日午前九時から午後三時までゞ料金は頭髮一円、全身五円の實費をとる、然し證明書持參のカード階級や要保護者には無料で奉仕する、期間は定めず當分の間行うが、これでノミやシラミの完全退治がなされるものとされている

## 市連合PTAが

### 十一日役員會で

中市連合PTA役員會は去る十一日午前十時から第三小學校に開催、舊來の連合父兄會の解体に伴う連合PTA調書に對する連合体機構の檢討、並に豚に對する敗記の要

## 白米だけで七十一俵

### きのうの列車一齊取締り

平署では舊冬來の沈默を破つて十三日上り二二六、二三二二〇二列車の三本を本田署長自ら指揮して五十三名の署員で急襲一齊檢索を行つた結果總件數四百四十五件のなかと白米だけで七十一俵を押收した、内譯は所有者くるみの糯米八十九件、六石一斗一升、雜穀十五件、九斗五升、蕎類二十四件、百五十七貫、鮮魚二十五件百四貫、なお密き去りの無主物では白米二十、二石一斗一升、雜穀一石一斗六升、鮮魚四貫目であつた、なお盤質とみらるるもの十三名は送檢した

## 濱三郡下の勸業主任會議

十六日平市に開く

濱通り三郡の勸業主任會議は十六日午前十時から市農業會倉庫樓上に開き、農事實行組合の解体、農業協同組合の設立並に十五日までに供出完納した町村に對して特殊事情をくみ濱通りのみは舊冬完納同樣に特配ある砂糖の取扱いについて打合せる

## ヤミ米の運搬中を

### 十三日午後二時鹿宮城驛登

## 鮮魚の收獲

### 二百余貫

さすがは小名濱

小名濱營部派出所では十一日一件、八十五俵の收獲もあつたがうち送檢は一名

## 諸橋氏の美擧

飯野八幡神社に五万円寄附

平市釜屋店主諸橋久太郎氏は飯野八幡神社飯野盛男氏の社會事業費に今回金五万円を寄附した

## 未提出事業所は早急に

### 勞働基準法の實施に伴う團体協約、就業規則に對する書類二通を提出すべき許營事業場は平勞基監督署管下では約三千事業場となつているが、屆出をみたものは一月上旬現在百箇所そこ

## 經濟部長の初巡視

### 供米感謝兼ねきよう午後來平

鬼丸縣經濟部長は十四日午後三時半來平、市郡下の供米完遂に對する感謝御禮をかねて地方事務所、平水產事務所、平公職安定所、小名濱町日本水素工場小名濱水產試驗場等を初巡視したが明十五日歸縣する

## 鈴木市長杯に人氣塀る

十八日の卓球戰

警城スポーツ連盟卓球部主催で來る十八日行はれる個人選手權大會には特に鈴木市長杯も授與されるとあつて各地の猛者連は早くも猛練習を續け市内常磐卓球場では連日練習人で張切つてファンの人氣を煽つている

## 一名即死二名が重傷

### きのう戸部炭鑛のまき上げ事故

十三日朝七時ころ戸部炭鑛第三東坑内で炭車まき上機ブレーキタンパック取付のボールトが折損したゝめ突然炭車が逸走し始めたゝめ乘つていた後山夫杉山勤君（二〇）は飛び降りたが轉倒頭部等を強打手當のかいなく間もなく死亡又排水坑下で作業中の支柱夫中手田太郎さん（六一）は右の炭車に跳ねられ全治六週間更に後山夫節田孝行さん（二六）も三週間の重傷を負つた

上平竹細工業今村喜市（三七）は昨年二月上旬頃から七月上旬にかけ前後三回にわたり親類の同村農山口高藏さん方ほか仝村の山口サダヨさんの留守宅から衣類十二點、時價九千五百円を盜んだ事發覺平署へ、仝人は精神に幾分異狀もある

## 世帶調査表速かに

石鹼配給に支障

市配給課では世帶調査表未提出者が多少あるために洗濯石鹼の現品が入荷しているが配給計畫がつかぬため配給出來ない現狀にあるので未提出者は早急に出されたいと要望している

## 手の長い氣狂い殿

小川村下小川大字〈〈〈

# 白水阿彌陀堂概觀

史談會員　菊池康雄

三、則道と德尼

本堂宇の建立に就ては德尼が亡夫則道の冥福を祈る爲に故郷平泉の金色堂を模して永曆元年に造營せりと傳えられる。

則道は桓武天皇の第五皇子葛原親王の孫高望王（始めて平姓を賜う）の子鎮陸大かん國香の四世の孫安忠（陸奥權守に任ぜらる）の長子である安忠は則道、泰貞の二子があれども則道は父と不和の爲弟泰貞に常陸の所領を讓りて奥州に下り藤原清衡に寄つた。清衡は養女德姫を則道にめあわし磐城五郡の領主として磐城に居さしめた。則道は磐城次郎太夫、又は海道の小太郎と稱し白土に城を築いたと傳えられる岩城氏の大祖である。

德姫は朝九年の陣中で生れ父は奥州征討に來ていた鎮守府將軍鎮陸奥守源頼義で、母は多氣權守の女である。後に藤原清衡の養女となつた。

則道卒去後德姫は剃髪して尼となり亡夫の菩提を弔つたのである。（則道・德尼に就ては種々の説があるが現在は以上の説に從つて置く）

四、伽藍の配置

建立當初の伽藍は現在尋ねるすべもないが、阿彌陀堂一宇のみ建立したのでない事は言う迄もない、口碑によれば小御堂、中ノ坊、大門等が地名となつて殘り、山門、十王堂、鐘堂、常盤明神、熊野祠辨天堂、經塚等があつた事が傳へられている。これら地名や堂社は後世の物もあつたらうが、阿彌陀堂の創建にまでさかのぼるものも無いとは言い切れない。

又堂の東には東池田、西側には西池田があり、昭和十年の改修で無殘にも埋められてしまつたが瓢形の池があり、周圍が池であつたとも考えられる。

中尊寺の如く大規模でなかつた事は地形を見ても知られるが小規模ながらまとまつた配置の伽藍であつた事は想像に難くない。

五、建築に就いて

阿彌陀堂建築は藤原時代に於て最も隆盛を見たのであつて現在多くの遺構の存する事は喜ぶべき事である。

當時は鳳凰堂の如き極樂宮殿式や瑠璃寺の如き九体堂式が主流をなしていた事が文獻によつても知られるが、本堂の如き持佛堂様式の阿彌陀堂も澤山建てられた事は言うまでもない。

三方山に圍まれた閑寂な地に南面して建つ御堂は、三間四面、周圍に廻ぶんをめぐらし、屋根は檜茸形造で寶珠露盤を載せてある。勾配は美しいのびゝとした曲線である、露盤寶珠が小さく權衡を失する感無しといへども、堂全体として見た時安定良く莊重雄麗の感がある。外部にみている円柱は十二基で各円柱の上には出組の斗栱がある。

前面三間と左右兩側面の前端各一間、並に背面中央に幣軸方立を施し兩開の板扉を附すが、正面中央の扉は兩折、兩開である、他の各間は羽目板張である。

内部は床板張、中央方一間を内陣として黒漆の須彌壇があり壇上に藤原時代の作にかゝわる彌陀三尊と二天を安置する。

天井は内外共に折上小組各天井にして、内陣の小組の中には、寶想華を畫く、壇の後の來迎壁は繪畫を畫きしも剝落して存せず僅かに痕跡を殘すのみ。カマチには採色文様が殘っており左の羽目板にも壁畫の痕跡がある。内長押には布貼地の上に優美なる寶相華文及び円文を畫きしは輪郭骨線彩色を見る事が出來る。

内陣柱は卷柱にして一定の區劃に円びようを以て卷き脚少さき寶相華文の金具を打ち付けてある。金具とびようの間には彩畫の痕跡が認められるのは、十二光佛の如き畫のあつた事と思はれる。

本堂は規模小なりと雖も阿彌陀堂の形式完備し、樣式手法悉く藤原式にして優雅、莊麗の建築である。

# 冬山坑木生産好調

## 目標の八五パーセント確實

各山坑木增産增送期間に於ける生産目標高は、赤井出張所四、九〇〇石、川前一、〇五〇石、永戸五〇〇石、湯本一、八五〇石、上遠野二、〇〇〇石、植田一〇、三〇〇石、平三、九〇〇石の合計二千五百石で去年割當目標の一、六〇〇石に比し相當加重されているが、一月上旬の生産成績は五、四五九石で相當な好調振りを示しているのでこの分では八五從台までは大丈夫こぎつけるものと見ているが、去年の割當に對する生産成績が八十五從台で縣内では優秀な成績だったところから百從は無理としてもその台までは協力生産する樣各關係者も張切っているが、なお地方事務所と近く植田、平の二ヶ所に各關係者を集めて協議會を開くことにもなつた。

## 小名濱町の文化祭

十七日第一學校で

小名濱民主協議會では來る十七日正午から第一小學校に文化祭を開催する、なおこの文化祭に依つて勞組と一般人との緊密なる親睦を計らんと協議會では張切っている

## 勞務者災害保險講習

勞働者災害保險法に依る强制適用事業場は平勞働基準監督署管下千箇所であるが現在未加入が約三百ほどあるのでこれが加入並に全法の周知方について平勞働基準局では來る二十九日午後一時から市公會堂日本間に講習會を開く

## 自轉車泥

磐木郡下都賀郡生れ無職若松博（二〇）―假名―は去月十四日から高久村大字下高久字中妻精米業鈴木喜一さん方に雇われていたが同十七日同村農大谷正さん（三三）に郷里から荷物が平驛に着いたのでとりにゆくのだから自轉車をチョッと貸して呉れと乘り逃げして平市内某に千五百円で賣却した事發覺この程平署へ

## 日本映畫界を壓服する東寶の總力篇

戀の藝術か？ しゃく熱の如く燃え發す

女優の一生

世紀の巨篇

今ぞ登場！

衣笠貞之助演出

山田五十鈴　土方與志の

女優

◇二十日封切

乞御期待

高峰秀子の魅力

壓倒的好評

愛よ

星と共に

◇只今上映中

―十九日まで―

東寶　第二イワキ　電綴十二番

平市五丁目　㊁　釜屋商店　電九・九九


早く安く親切に

婦人子供服仕立　洋服改造修繕

洋裁店

平市白銀町　世界館向側

お台所特給品

婦人産婦方々へ

① 甘味茶

② 甘い醋酸

① 出産綿（十一、十二、一月の豫定者）

② 分娩育兒用具類

右品御用命下さい

配給店　阿康藥局

平市田町銀座街

モノと洋服

高價・親切

買入

平駅前白銀通り

福屋

各種ミシンの販賣と修理

平和通り

三浦商會ミシン部

電八六四番

おまたせしました

實用屏風

三枚折　六枚折　各種

入荷しました

百貨問屋　さかいや

平市六丁目（電四八五）